

先進地を学んで生かす



私たちが視察しました

テーマ 議員定数及び報酬

- 課題 (1) 議員定数及び報酬について
(2) 議会報告会について

議員定数及び報酬等の取組み調査

所管事務調査



亀山市役所

議員定数及び報酬

視察報告

- ・ 亀山市は、旧亀山市(20人)と旧関町(13人)が平成17年に合併し、翌18年まで33人の議員数であった(合併特例)。
- ・ その後、新亀山市として22人まで削減
- ・ 平成21年9月
22人↓20人
- ・ 平成24年11月
20人↓18人
- ・ 議員報酬については、

次のとおりです。

	亀山市	那須町
議長	495,000円	355,000円
副議長	420,000円	275,000円
議員	390,000円	250,000円

議会報告会

議会のあり方等検討特別委員会にて「市民と議会が話し合う場づくり」として議会報告会の扱いが議論されてきた。

現在、報告会は実施されていないが、3常任委員会が実施している所管事務調査活動でのテーマを市民団体と協議し、市長に政策提言を行っている。

市民との直接会話の場である議会報告会については、議会改革推進協議会の中で、今後実施に向け検討されている。

視察報告

議会報告会については、実施に向け検討中とのことであるが、それに変わるものとして、各常任委員会による所管事務調査を活用した「市民との協議の場」を設けていることは、大いに参考となるところである。

今回の亀山市議会所管事務調査では、多くの先進事例をみる事ができた。

本町議会改革の推進に大いに参考になるものがある。

また、市と町の違いはあるものの事務局体制の充実、喫緊の課題である。

亀山市関宿

視察報告

重要伝統的建造物群保存地区「関宿」

関宿は旧関町内にあり、東海道五十三次の江戸から数えて47番目の宿場町で、現在、歴史的な町並みが残ることから、昭和59年、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された。



関宿